

奨学寄附金の運用ルール見直しについて

ニプロ株式会社は、これまで法令および業界団体の規範を遵守し、医療機関・研究機関との適切な関係のもと、医療の発展に寄与する研究活動への支援を行ってまいりました。

しかしながら、近年の奨学寄附を取り巻く社会的認識の変化を踏まえ、より一層の透明性および公正性を確保する観点から、医学・薬学ならびに公共福祉のあり方に改めて向き合う必要があると判断いたしました。こうした考えのもと、生命医療関連企業としての社会的使命を果たすべく、寄附に関する運用基準の見直しを行うことといたしました。

今後につきましては、学会等の学術団体を通じた医学・薬学分野の学術活動支援を中心とし、奨学寄附金による支援については、取りやめる方向で運用してまいります。

また、これに代わる新たな社会貢献活動についても引き続き検討してまいります。

関係者の皆様におかれましては、何卒本趣旨をご理解賜りますようお願い申し上げます。

2026年7月1日
ニプロ株式会社